



17年度一般会計当初予算

お知らせします 今年の仕事

予算とは、市が今年度、どんな事業に取り組みようとしているかを市民の皆さんに示したものです。

17年度の予算は、年々厳しくなる財政状況のなか、この地域が将来にわたって生き残っていくために、今、何をしなければならぬのかという視点に立ち、作られました。

17年度一般会計当初予算の主な事業を、お知らせします。

3つの重点項目

●市民生活に身近な基盤整備

地域において、市民が、安心、安全に暮らせるように、市民生活に密着した生活基盤の整備を進めます。そのために、その地域で生活している人たちの声を聞くことが、とても大切なことだと考えています。

これまでに開催した「市長と本音で語ろう」や自治会要望を通じて、地域からあげられた要望や提案の中から、特に必要性が高いと思われるものを、今年度、予算計上しました。

中川原地区と向能代地区の整備については、市と地域住民との話し合いを進め、そこで暮らしている人が、納得できる地域整備の方針を今年度中に定めます。予算としては、両地区の土地

の調査費を計上しました。

両地区の整備について、市としては、緊急車両がスムーズに通れるような安全で安心な「まち」を住民のみなさんとの協働の手法により目指したいと考えています。

例えば、既存道路をベースにした道路の拡幅、行き止まり道路の解消、地域と地域を結ぶ道路の整備など、生活者にとって本当に必要な環境を地域住民と一緒に考えながら作り上げていきたいと考えています。

また、築法師地区で上水道を整備するほか、鶴形地区では老朽化した配水管の更新を行います。